

二月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二
浄土真宗 本願寺派 西福寺
TEL 0743-531175 FAX 0743-531175

厳しい寒さなど少しも気にならないのか、梅のつぼみが大
きく膨らんでいます。
皆様には如何お過ごしでしょうか。

平成二十六年二月のご案内を申し上げます。

第二百四十三回

人生講座

日時 二月九日(日) 昼二時～四時

講師 本願寺派布教使

三寄 霊証師



■三寄(みさき)先生、六十歳。福井県勝山市・西宮寺住職。
当山報恩講で毎年上映しているDVD「親鸞聖人物語」を制
作されました。親鸞聖人の「ご生涯」と「み教え」をわかり
やすく伝えたいと願い、実践されています。
■お誘いあわせの上、ごぞつてお参り下さい。

● 帰敬式(きききょうしき)を受式しましょう。

帰敬式とは、阿弥陀如来・親鸞聖人の御前で浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、
お念仏申す日暮を送ることを誓う、私たちにとって最も大切な儀式です。この帰敬式を受
式され、仏弟子となった方にご門主さまより法名が授与されます。帰敬式を受式し、共に
お念仏を喜ぶ人生を歩みましょう。

1. 執行日 1月1日・1月16日の晨朝後、1月8日・12月20日の終日を除く毎日2回
 2. 執行時刻 午前の部：晨朝後引き続き／午後の部：午後1時30分
 3. 受式申込 午前の部は晨朝前、午後の部は執行時刻の1時間前までに参拝教化部まで
 4. 冥加金 成人：10000円／未成年：5000円
- ※詳しくは住職までお問い合わせください。

るんびに日曜学校「涅槃会」

ねはんえ

【二月二十三日(日) 午後二時より】

るんびに日曜学校は、小学生のための心の学校
です。「涅槃会」では、お参り・法話のあと、
劇やパネルシアター、お母さん方の本の読み聞
かせなど盛りだくさんの内容で行われます。
粗糲進呈。どなたでもお参りいただけます。

【日曜学校「涅槃会」次第】

献花・献灯・献香

おまいり「らいはいのうた」

法話(住職)

歌

パネルシアター

「モチモチの木」

読み聞かせ(育成会)

劇「つるの恩がえし」他

涅槃会

ねはんえ

北御堂納骨のすすめ

親鸞聖人を宗祖と仰ぎ、浄土真宗のみ教えを受
け継ぎ、お念仏のみ教えをお伝えくださいました
ご先祖様に思いを馳せ、子々孫々まで永く伝える
と共に、本願寺津村別院(北御堂)参詣を機縁に、
念仏生活にいそしまれることを念願し、北御堂納
骨所を設置いたしました。

津村別院(北御堂)の納骨には納骨壇納骨、永
久納骨があります。又、一時的にお預かりをする
遺骨保管所もございます。納骨の手続き方法もそ
れぞれ異なりますので、あなたに合った納骨をお
選び頂くことができます。

なお、納骨やお勤めのお申し込みの受付時間は
9時半～11時半ならびに13時半～15時の間に、
3階本堂受付までお願いいたします。
納骨所への参拝時間は、9時～16時(日没勤
行終了後)までとなっております。

- ① 大阪の中心にあるので、交通に便利
- ② 1年365日いつでも参拝頂けます
- ③ 室内なので管理も安心です
- ④ 毎朝晨朝のお勤めと、毎月3日には晨朝のお勤めの
後総永代経を、そして、毎年7月の第2土曜日には
納骨法要を厳修します
- ⑤ 法要・行事等を、はがきでご案内いたします
- ⑥ 都心で先祖を偲べます
- ⑦ 歴史と伝統ある場所で納骨して頂けます
- ⑧ エレベーターを設置しております

浄土真宗本願寺派 本願寺津村別院・大阪教区教務所

大阪市中央区本町4-1-3 ☎06-6261-6796

地下鉄御堂筋線「本町」駅下車、A階段・②番出口左側スグ。
大阪会館地下駐車場からエレベーターにて、直接1階事務所、
2階総会所、3階本堂、4階納骨壇に上がることができます。

石川欣也先生の

法話のダイヤル 0743-53-4488

三月のご案内

〒567-0012
 茨木市東太田二丁目九三二
 浄土真宗 西福寺
 本願寺派
 TEL:072-533375 FAX:072-533375

大地が打ち震えたあの日から、3年の月日が過ぎようとしていきます。
 皆様には如何お過ごしでしょうか。
 平成二十六年三月のご案内を申し上げます。

第二百四十四回

人生講座

日時 三月九日(日) 昼二時〜四時
 講師 大阪遊ゆうCLUB復興支援の会「がんばっぺ東北」代表



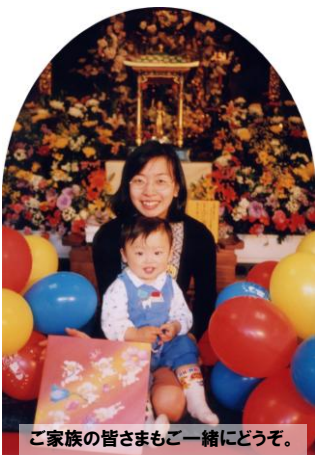
天岸 晃 正 師

■天岸(あまぎし)先生、六十二歳。大阪市東住吉区、長光寺住職。真宗大谷学園 大谷中学校・大谷高等学校元教諭。東住吉組の僧侶・門信徒が中心となって構成する大阪遊ゆうCLUB復興支援の会「がんばっぺ東北」代表を務める。東日本大震災で被災した方々の想いを第一に考え、支援の形を自問自答しながら活動しておられます。

初参式

昨年1年間(平成25年1月1日〜12月31日)にお生まれになったお子様を対象に初参式を行います。
 この世界に生を賜った喜びを感じ、ほとけの子として健やかな成長を願うご家族の皆さまのご参詣をお待ちしています。

と き: 4月12日(土) 午後1時より
 ところ: 西福寺本堂ほか
 受式冥加金: 5000円
 申込み締切: 3月末日。
 お問合わせ: 西福寺 (TEL 072-6222-3725)



ご家族の皆さまも一緒にどうぞ。

彼岸会寄席

桂文福(座来山)



西福寺仏教婦人会3月の例会は、彼岸会(ひがんえ)寄席です。今年も文福一座の皆さんにお越しいただきませう。

桂文福さんは、昭和47年に五代目桂文枝師匠に入門されました。以来「出会い、ふれあい、わきあいあい」をモットーに100キロの巨体をものともせず、「ふるさと寄席」の座長として日本各地を飛び回っておられます。

当会員の方に限らず、どなたでもお参りいただけます。「佛説阿彌陀經」のお勤め後、お楽しみ下さい。

日時: 3月18日(火) 午後2時〜3時半
 場所: 西福寺本堂
 費用: 千円(運営協力金として)

3月の日曜学校は16日(日)です。

龍谷ミュージアム平常展

仏教の思想と文化

インドから日本へ

平成26年3月1日(日) 田〜30日(日)

午前10時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)
 会期中の休館日: 毎週月曜日

本展では、インドで生まれた仏教がアジア全域に広がり日本に至るまでの約2500年の歩みを、大きく「アジアの仏教」と「日本の仏教」に分けてわかり易く紹介しています。会場に並んだ、多様な仏たちの姿、様々な言語に翻訳され、異なる文字で記された経典、地域を超えて共有されてきた物語などは、何より雄弁に仏教を取り巻く世界の広がりや繋がりを伝えてくれることでしょう。
 本展が、仏教を知るための一つの道しるべとなり、時代や地域を超えた壮大な人間の営みを体感する場となれば幸いです。

【入館料】

一般	500(400)円
シニア・大学生	400(300)円
高校生	300(200)円

※()内は20名以上の団体料金
 ※シニアは65歳以上
 ※中学生以下、身体障がい者手帳等の交付を受けている方及びその介護者1人は無料

【アクセス】

JR・近鉄・地下鉄烏丸線「京都」駅から徒歩約12分
 地下鉄烏丸線「五条」駅から徒歩約10分

【龍谷ミュージアム】

京都市下京区堀川通正面下る
 (西本願寺前)
 075-351-2500



四月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九三二
TEL075-333-5507 FAX075-333-5575
浄土真宗 本願寺派 西福寺

満開の桜は、そこに集う人々の様々な思いを静かに受け止めてくれます。
皆様には如何お過ごしでしょうか。

平成二十六年四月のご案内を申し上げます。

第二百四十五回

人生講座

日時 四月十三日(日) 昼二時〜四時
講師 本願寺派布教使

杉本宗俊 師



■杉本(すぎもと)先生、五十八歳。滋賀県蒲生郡日野町、光浄寺住職。元ブラジル開教師。滋賀教区キッズサンガアドバイザー。ハンセン病施設愛生園・光明園の訪問布教等、親鸞聖人の教えをいただいている念仏者として「自信教人信」の実践に努められています。
■お誘いあわせの上、ござってお参り下さい。

中央仏教学院 通信教育生募集。

義務教育を修了した方なら誰でも応募できます(宗教、宗派を問いません)
仏教の通信教育でこころの支えを

○入門課程(基礎的学習コース・1カ年)：3万2千円

○学習課程(体系的学習コース・3カ年)：4万円(年間)

募集期間：平成26年4月1日〜6月30日

開講日：平成26年9月1日

※お問い合わせおよび願書請求先：中央仏教学院通信教育部「入学係」

京都市右京区山ノ内御堂殿町27番地 TEL075-801-3507

4月12日は、「花まつり」です。

「花御堂」を飾り、甘茶をかけてお釈迦さまのお誕生を祝います。あなたも、お友達をさそって、お参りください。みんな、素直な、良い子になりますように!



4月12日(土) 西福寺
午後2時〜8時 072-622-3725

■昼2時から法要(15分程度)。
夜8時まで、お参りできます。

■先着50名の方には粗供養を進呈。

※昼1時から花まつりパレード実施。

昨年生まれただばかりのかわいいほとけの子どもがご家族の方々とともに参列します。お時間の許す方は、ぜひお立会い下さい。

ご協力

よろしく願います。

「4月12日(土) 昼1時より」

やわらかな春の日差しがふりそそぐ中、お釈迦さまのご誕生を祝う「花まつり」に

先立って、「花まつりパレード」を行います。

新しい命の誕生を喜び、健やかな成長を願う心は親ばかりではありません。この地域に住むすべての人々の共通の思いです。

パレードは、西福寺門徒総代・仏教婦人会役員の皆さんが先導し、日曜学校生が白ゾウを引きます。るんびに太鼓が笛・鉦・太鼓による楽を奏で、初参式受式者とその親族、住職と続きます。

コースは、西福寺から東太田児童遊園(通称ふね公園)を時計回りに周回する道路で、昼1時頃より約15分間の行程です。なお、雨天の場合は中止いたします。パレード実施中、コース周辺の皆様には大変ご迷惑おかけいたします。何卒、趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。



花まつりパレード

西福寺住職

五月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九-三二
浄土真宗 本願寺派 西福寺
TEL0743-531175 FAX0743-531175

色とりどりの花々に誘われるように、鳥や虫たちが庭を行き来しています。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十六年五月のご案内を申し上げます。

永代経 法要 厳修

日時 五月 十日(土) 昼二時・夜七時

十一日(日) 朝十時

講師 本願寺派布教使

小林 顕英 師

■永代経は、「亡き人をご縁として、ご先祖から伝えて頂いた尊い仏法を、永代にわたり」伝えていくため「仏法聴聞の殿堂としてのお寺を護持して(管純和師著「仏事の小箱」より)」いこうと願われる方々によって営まれる法要です。

■お誘い合わせの上、ご参拝下さい。

●茨木東組 (いばらきひがし組) 聖跡巡拝旅行バスツアー

この度は、親鸞聖人の師、法然聖人のご聖跡を訪ねます。ご高齢で讃岐へ流罪となられた法然聖人のご苦勞をしのびます。その他、今治タオルや伯方の塩工場など名産品の見学、お泊まりは名湯・道後温泉で旅の疲れを癒していただきます。道後温泉本館も各自でお楽しみ下さい。

日程：6月10日(火)～6月11日(水) 1泊2日

集合：朝7時50分(阪急茨木市駅西口バスターミナル交番前付近)

参加費：お一人様29,000円(一泊四食付き・参拝懇志含む)

申込方法：申込書に必要事項記入のうえ、参加費を添えて西福寺までお申し込みください。締切日：平成26年5月25日(日)(※定員がありますので、お早めに。)

永代経に向けて (お願い)

毎回、世話役の方々が中心となって準備して下さいますが、どなたでもお手伝いいただけます。お手すきの門信徒の皆さま、ご協力のほどよろしくお願い致します。

■5月9日(金)午後7時～於西福寺本堂
おかざり(供物をそなえます)



六月六日 第二十五代専如門主 法統継承式

花まつりパレード

ご協力

有難うございました

4月12日(土) 昼1時より

やわらかな春の日差しがふりそそぐ中、お釈迦さまのご誕生を祝い、昨年1年間に生まれたお子さんの健やかな成長を願って、そのお披露目をかねてのパレードでした。



西福寺門徒総代・仏教婦人会役員の皆さんが先導し、地域の子どもたちが白ゾウを引きました。るんびに太鼓が太鼓・笛・鉦による楽を奏で、初参式受式者とその親族、住職からなる隊列を組み、西福寺周辺を歩きました。西福寺に帰着した後、花御堂の前で記念撮影。2時から法要では、三奉請・表白・讃佛偈を勤めました。住職法話に続き、献花・准仏(誕生仏に甘茶を注ぎます)を行いました。当日は、周辺住民の皆さまの多大なるご理解とご協力を賜りまして、滞りなく執り行うことができました。ここに厚く御礼申し上げます。

西福寺住職



六月のご案内

〒567-0012 茨木市東太田二丁目九一二
TEL072-533-5507 FAX072-533-5509
浄土真宗 西福寺
本願寺派

一九七七年三一歳でご門主となられ、以来三七年間、門信徒をご教導された即如上人がこの度ご退任になります。皆様には如何お過ごしでしょうか。平成二十六年六月のご案内を申し上げます。

人生講座

日時 六月八日(日) 昼二時〜四時
講師 仏教ライター・NPO法人JI P P O常任理事

末本弘然 師

■末本(すえもと)先生、六十二歳。池田市、正福寺住職。生きとし生けるものに対する温かい眼差しから紡ぎ出される言葉の数々に多くの愛読者がおられます。著書に『仏事のイロハ』(本願寺出版社)『インドフォトエッセイ―仏さまに会う旅』(東方出版)等。

■お誘い合わせの上、ご参拝下さい。

●西本願寺「御影堂」など 国宝指定

現存する江戸時代の建築物としては最大級の規模を誇る京都市の西本願寺の「御影堂」と、並んで建つ「阿弥陀堂」が新たに国宝に指定されることになりました。これは、16日開かれた文化庁の文化審議会が下村文部科学大臣に答申したものです。国宝に指定されるのは京都市の西本願寺の「本願寺御影堂」と「本願寺阿弥陀堂」の2件です。1636年に完成した御影堂は浄土真宗を開いた親鸞の像が安置され、参拝などのための外陣の広さが441畳あるなど、現存する江戸時代の建築物としては最大級の規模を誇ります。

御影堂の北に並んで建つ阿弥陀堂と併せて、「多くの門徒によって支えられた浄土真宗の信仰の象徴として高い価値がある」と評価されました。

いまを生かされて 大谷光真著

親鸞聖人は、生涯に500余りの和讃を残しました。なかでも『浄土和讃』と『高僧和讃』は76歳、『正像末和讃』は85歳のときの成立で、88歳まで加筆・補正を続けられました。

晩年を迎えた親鸞聖人は、和讃を通して、共に生き、悩み、苦しみ、立ち尽くす人々に向かつて、「私も同じ苦悩するものだ。しかし嘆くことはない。仏の温かなまなざしに気づいたなら、必ず人生は転換される」と語りかけています。

「三帖和讃」から62首を選ばれ、わかりやすい言葉で意訳。親鸞聖人のおこころをたずねられ、現代人の課題などを通して、他にも心豊かに生きることとは何かを問われている。大谷光真(門主)の、浄土真宗本願寺派門主としてご在任中最後のご著作。文藝春秋刊/定価(本体1200円+税)

六月六日 第二十五代専如門主 法統継承式

六月六日 第二十五代専如門主 法統継承式

石川欣也先生の 法話のダイヤル0743-53-4488

龍谷ミュージアム

チベットの仏教世界

もうひとつの大谷探検隊

2014年4月19日(土)〜6月8日(日)

20世紀初頭、まだ日本人がチベットのことをほとんど知らなかった頃、西本願寺の第22世宗主、大谷光瑞師は生きた仏教の伝統を求め、二人の若き学僧、青木文教と多田等観をチベットへ送り出しました。

今回の特別展では、グラフィラマ13世から多田等観に贈られた「釈尊絵伝」(25幅)を関西で初公開するほか、青木文教がもたらした「ラサ鳥瞰図」や彼が撮影した当時の現地の写真など二人のゆかりの作品資料を紹介します。

あわせて、典雅な姿をみせる仏・菩薩像が並び空間をしつらえ、チベットの仏教世界に迫ります。

【開館時間】午前10時〜午後5時

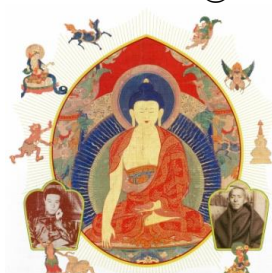
(入館受付は午後4時30分まで)

【休館日】毎週月曜日と5月7日

【入館料】

一般 1000(800)円
高大生 700(500)円
小中生 300(200)円

※(一)内は20名以上の団体料金
※小学生未満、身体障がい者手帳等の交付を受けている方及びその介護者1人は無料



主催||龍谷大学 龍谷ミュージアム、産経新聞社、京都新聞
特別協力||浄土真宗本願寺派、本山 本願寺
後援||京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都市観光協会、NHK京都放送局、関西テレビ放送、KBS京都

◎龍谷ミュージアム

〒600-8399 京都市下京区堀川通正面下る(西本願寺前)
※割引券(100円引)ご希望の方は、西福寺までご連絡ください。